

問1 明治時代に日本が不平等条約を改正する過程で、外国との輸出入にかかる税率を日本側が自由に決められるようになった権利を何という？

1. 関税自主権 2. 治外法権 3. 領事裁判権 4. 居住権

問2 明治時代に制定された、天皇を主権者とし臣民の権利を法律の範囲内で認めたアジア初の近代憲法を何という？

1. 欽定憲法 2. 明治憲法 3. 大日本帝国憲法 4. 日本国憲法

問3 1905年に日露戦争の講和のために結ばれた条約を何という？

1. 日清修好条規 2. 日朝修好条規 3. ポーツマス条約 4. 日米修好通商条約

問4 日清戦争後に日本と清の間で結ばれ、日本が遼東半島などの割譲を得た条約を何という？

1. 北京条約 2. 下関条約 3. 南京条約 4. アイグン条約

問5 軽工業の工場で働き、日本の近代化を支える役割を担った中心的な働き手を何という？

1. 女性労働者 2. 工場労働者 3. 熟練技術者 4. 農業従事者

問6 明治時代初期、北海道で石炭を輸送するために建設された鉄道を何という？

1. 釜石製鉄所 2. 幌内鉄道 3. 官営八幡製鉄所 4. 富岡製糸場

問7 明治時代、来日して日本美術の価値を再評価し、岡倉天心と共に活動したアメリカ人の美術史家は誰？

1. ベルツ 2. モース 3. フェノロサ 4. クラーク

問8 黒田清輝が帰国後に日本へ導入し、光の変化を重視した明るい色調が特徴の画風を何という？

1. 印象派 2. ロマン派 3. 自然主義 4. 写実主義

問9 帝国議会において衆議院と並んで二院制を構成し、皇族や華族などで組織された議院を何という？

1. 参議院 2. 衆議院 3. 元老院 4. 貴族院

問10 明治時代、企業による生産活動が拡大し、工場での大量生産が広まった経済の仕組みを何という？

1. 社会主義 2. 重商主義 3. 共産主義 4. 資本主義

問11 1902年に日本が南下政策を強めるある国に対抗するため、イギリスとの間で結んだ軍事同盟を何という？

1. オーストリア 2. フランス 3. ロシア 4. ドイツ

問12 自由民権運動の中で、国民の意見を政治に反映させるために開設が求められた機関を何という？

1. 内閣 2. 地方議会 3. 国会 4. 裁判所

問13 資本主義経済の中で、工場などの生産設備を持つ側と、自らの労働力を売って賃金を得る側の、対立構造を指す言葉は？

1. 武士と町人 2. 地主と小作人 3. 領主と農民 4. 資本家と労働者

問14 明治政府が輸出用の生糸の品質向上と増産を目指し、群馬県に設立した官営模範工場を何という？

1. 八幡製鉄所 2. 富岡製糸場 3. 小坂鉱山 4. 官営幌内炭鉱

問15 西南戦争の戦費調達のために政府が大量発行し、激しいインフレーションを引き起こす原因となったものは何か？

1. 紙幣 2. 硬貨 3. 手形 4. 国債

答え合わせ・解説

問1	答え 1 関税自主権	関税自主権とは、国家が経済政策として自由に輸入関税の税率を決定できる主権のことです。明治政府は長年、条約改正に向けた取り組みの中でこの権利の回復を目指しました。
問2	答え 3 大日本帝国憲法	伊藤博文らが中心となり、ドイツの憲法を参考に作成されました。1889年に天皇から国民に与えられる「欽定憲法」として発布されました。この憲法では、天皇が国家の元首として強い権限を持ち、国民は「臣民」として法律の範囲内で権利や自由を認められました。
問3	答え 3 ポーツマス条約	1905年、アメリカのポーツマスで結ばれたポーツマス条約により、日露戦争は終結しました。この条約の結果、日本は朝鮮における優越権を認められ、南満州鉄道の経営権などを獲得しましたが、賠償金が得られなかったため、国民から不満の声が上がりました。
問4	答え 2 下関条約	1895年に結ばれたこの条約で、清は朝鮮の独立を認め、遼東半島・台湾・澎湖諸島の割譲と多額の賠償金の支払いを約束しました。
問5	答え 1 女性労働者	製糸場や紡績工場では、多くの女性労働者が低賃金で長時間労働に従事していました。彼女たちの献身的な働きによって製品の品質と生産量が維持され、日本の経済成長が達成されました。
問6	答え 2 幌内鉄道	幌内鉄道は、1880年に開通した北海道初の鉄道です。空知地方の炭鉱から石炭を小樽へ運ぶために敷設され、日本の産業発展の基盤を支えました。当時の最新技術が導入され、北海道の経済的発展を加速させる大きな要因となりました。
問7	答え 3 フェノロサ	フェノロサは、日本の美術が世界的に見て非常に高い価値を持っていることをいち早く見抜きました。彼は岡倉天心らと共に全国の寺院を調査し、伝統的な日本美術を保護・育成するための活動を行いました。
問8	答え 1 印象派	印象派は、戸外の光の変化や瞬間の輝きを、純粋な色彩を用いて描く画風です。黒田清輝はパリでこの手法を学び、日本に帰国した際にその特徴的な明るい色彩感覚や描写法を持ち帰りました。
問9	答え 4 貴族院	貴族院は、皇族・華族のほか、多額納税者や勅選議員によって構成されました。衆議院とは異なり、選挙を経ずに選ばれるため、政府の意向を反映しやすく、議会の中でも保守的な役割を担いました。
問10	答え 4 資本主義	資本主義は、企業が資本を投下して機械による大量生産を行い、市場で商品売って利潤を追求する経済体制です。鉄道網の整備や銀行の設立がこれを支えました。
問11	答え 3 ロシア	極東でのロシアの勢力拡大を警戒した日本は、同様の利害を持つイギリスと手を組みました。これが日英同盟です。この同盟により、日本はロシアに対して有利に外交や軍事行動を展開できるようになりました。
問12	答え 3 国会	自由民権運動において、板垣退助らは政治に民意を反映させるために、国民が選んだ議員による議会である「国会」の開設を強く求めました。国民には政治に参加する権利があるという考え方が社会に広まりました。
問13	答え 4 資本家と労働者	「資本家と労働者」の対立は、賃金の安さや過酷な労働条件を巡って発生しました。資本家はより多くの利益を追求するため労働コストを下げようとし、労働者は生活を守るために労働条件の改善を求めました。この対立は、労働組合の結成やストライキなど、後の労働運動を活性化させる大きな原動力となりました。
問14	答え 2 富岡製糸場	1872年に群馬県に設立された富岡製糸場は、フランス人技師を招き、当時の最新技術である器械製糸を採用しました。この工場は全国の製糸業者に対する模範工場としての役割を担い、日本の養蚕・製糸技術の近代化を強力に牽引しました。
問15	答え 1 紙幣	政府は戦費を調達するため、担保のない紙幣を大量に発行しました。市場に流通する貨幣が急激に増えた結果、貨幣の価値が下がり、物価が異常に高騰する猛烈なインフレーションが発生しました。この経済的混乱は国民の生活を苦しめました。